

# 様々な病気・障害

## □発達障害の種類

発達障害には以下の3種類があり、併発する場合もある

- ①ASD（自閉症スペクトラム障害）…別名：アスペルガー症候群、広汎性発達障害、高機能自閉症
- ②ADHD（注意欠陥多動性障害）
- ③LD（学習障害）…読字障害、書字表出障害、算数障害

## □ASDとADHDの違い

	ASD（自閉症スペクトラム障害）	ADHD（注意欠陥多動性障害）
特有の個性	・社会的コミュニケーションや対人関係の困難さ ・限定された行動・興味・反復行動	・不注意 ・多動性 ・衝動性
共通の個性 (ミスが多い)	指摘や説明された内容を間違っ て認識してしまうミスが多い	うっかりなど初歩的なミスが多い
共通の個性 (空気が読めない)	重要視する仕事内容や順番が、他人の一般的な認識とズレている	認識はズレてはいないが、衝動性により思わず行動してしまう
共通の個性 (こだわりが強い)	オタクの域を超えたこだわりや執着（鉄道・植物など興味を持ったものごとことん追求する）	他のものに置き換える発想の不器用さが強いこだわりに見える（過集中のため一日中ゲームに集中する）
共通の個性 (予想外に弱い)	急な変更でキャパオーバーになり適応できずパニックを起こす	予想外の出来事を自分の思い通りにならない事態と認識し癇癢を起こす
見分け方	大きな音が怖い、プールやお風呂に入ることが苦手、人がたくさんいるところを嫌う、友だちができにくい、関わりがしばしば一方的で友達が嫌がっても話し続ける、仕事の全体を捉えて優先順位をつけることが苦手、現場ニーズに合わせて臨機応変に対応することが難しい	授業に集中できない、忘れ物が多い、時間管理が苦手、すぐに気が散る、ケアレスミスが多い、締切りや約束が守れない、物事を順序だてて取り組めない、長時間机に座って事務作業ができない、片付けができない、ゴミを溜めてしまう、作業途中のものが多い

## □LDの特徴

全般的な知的発達に遅れがないものの、「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算・推論する」能力に困難があり、「読むのが遅い」「読んでも内容が理解できていない」「誤字脱字が多い」「数の概念が理解できなかったり計算が遅い」「言葉の遅れ」「数えることの困難」「手先が不器用」などの傾向が見られる。

## □その他の特徴

- ・光や音、味や匂い、触り心地などに敏感な感覚過敏や、反対に痛みや五感への刺激の反応が鈍い感覚鈍麻のある人も多い
- ・言語発達遅滞（言葉の遅れ）や発達性協調運動障害、てんかん、チック等を併発することも多い